

○安曇野市住宅用地球温暖化対策設備設置補助金交付要綱

平成17年10月1日告示第115号

改正

平成22年3月26日告示第42号
平成23年3月24日告示第56号
平成26年6月10日告示第242号
平成29年3月9日告示第101号
令和2年2月4日告示第29号
令和5年3月27日告示第89号
令和5年12月20日告示第568号

安曇野市住宅用地球温暖化対策設備設置補助金交付要綱

(趣旨)

第1条 この要綱は、新エネルギーの活用による自然環境の保全のため、住宅用地球温暖化対策設備を設置する者に対し、予算の範囲内で補助金を交付することについて、安曇野市補助金等交付規則（平成17年安曇野市規則第41号）に定めるもののほか、必要な事項を定めるものとする。

(補助対象設備)

第2条 補助金を交付する地球温暖化対策設備（以下「対象設備」という。）は、次のとおりとする。

- (1) 太陽光発電システム 次のいずれにも該当するものをいう。
 - ア 発電出力（太陽電池の最大出力（システムを構成する太陽電池モジュールの公称最大出力をいう。）の合計値又はパワーコンディショナの定格出力の合計値のいずれか低い方の値とする。以下同じ。）が10キロワット未満のもの
 - イ 居住する住宅の屋根等へ設置し、発電した電気の一部又は全部を居住する住宅において使用するもの
 - ウ 未使用のもの
- (2) 定置型蓄電システム 次のいずれにも該当するものをいう。
 - ア 太陽光発電設備（前号ア及びイに該当するものをいう。以下同じ。）と連結し、接続された太陽光発電設備で発電した電気を蓄えることができ、その電気を住宅で使用することができるもの
 - イ 国が行う戸建住宅ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス（ZEH）化等支援事業の対象製品として登録のあるもの
 - ウ 未使用のもの
- (3) 電気自動車等充給電設備（V2H） 次のいずれにも該当するものをいう。
 - ア 電気自動車又はプラグインハイブリッド自動車への充電及び電気自動車又はプラグインハイブリッド自動車から居住する住宅へ給電ができるもの
 - イ 未使用のもの
- (4) 太陽熱利用システム 次のいずれにも該当するものをいう。
 - ア 自然循環型（集熱器と貯湯槽が一体になっており、水の循環に動力を使用しないものをいう。）又は強制循環型（集熱器と蓄熱槽から構成され、集熱媒体の循環に動力を使用するものをいう。）で、給湯、冷暖房等の用に供するもの
 - イ 未使用のもの

(補助金交付対象者)

第3条 補助金の交付の対象となる者(以下「対象者」という。)は、次の各号のいずれにも該当する個人とする。

- (1) 市税の滞納のない者
- (2) 自らが居住するための市内の住宅(住宅に事務所、店舗その他これらに類する用途を兼ねるものを含む。以下「対象住宅」という。)に対象設備を設置しようとする者。ただし、当該対象住宅が自己の単独所有に属さない場合は、当該対象住宅の所有者の承諾書を提出できる者又は対象設備を設置する市内の住宅で販売を目的とした住宅を購入しようとする者。
- (3) 補助金の交付の申請をした年度内に対象設備の設置の工事に着手し、同一年度内に対象設備の設置を完了し、第7条に規定する実績報告書を提出することができる者
- (4) 第7条に規定する実績報告書の提出時において、対象住宅に居住し、その所在地が対象者の住所として住民票(住民基本台帳法(昭和42年法律第81号)の規定による住民票をいう。)に記録されている者

(補助対象経費及び補助金の額)

第4条 補助金の交付の対象となる経費(以下「補助対象経費」という。)は、対象設備の設置に要する費用(消費税及び地方消費税相当額を除く。)で、市長が適当と認めるものとする。

2 補助金の額は、次の各号に掲げる区分に応じ、当該各号に定める額とする。ただし、補助対象経費の額を限度とし、その額に1,000円未満の端数があるときは、これを切り捨てた額とする。

- (1) 太陽光発電システム 1申請当たり7万5,000円
- (2) 定置型蓄電システム 1申請当たり7万5,000円
- (3) 電気自動車等充給電設備(V2H) 1申請当たり7万5,000円
- (4) 太陽熱利用システム 1申請当たり5万円

3 補助金の交付は、対象設備の種類ごとに、1軒の住宅当たり1回限りとする。

(交付の申請)

第5条 補助金の交付の申請をしようとする者は、住宅用地球温暖化対策設備設置補助金交付申請書(様式第1号)に、次の書類を添えて市長に提出するものとする。

- (1) 対象設備の設置に要する費用の内訳が記載された見積書(太陽光発電システムにあつては、太陽電池の最大出力の合計値及びパワーコンディショナの定格出力の合計値が分かるもの)
- (2) 対象住宅の位置図
- (3) 対象住宅及び設置予定箇所を確認できる写真(定置型蓄電システムにあつては、太陽光発電システムの設置状況を確認できるもの)
- (4) 仕様書、カタログの写しその他対象設備の形状及び性能が分かるもの(太陽光発電システムを除く。)
- (5) 住宅用地球温暖化対策設備設置補助金に係る個人情報の確認に関する同意書(様式第2号)
- (6) 対象住宅が交付申請者の単独所有でない場合にあつては、当該対象住宅の所有者の承諾書
- (7) その他市長が必要と認める書類

(変更等の承認申請)

第6条 補助金交付決定を受けた者が、交付決定の通知を受けた後において補助金交付申請の内容を変更しようとするとき、又は補助事業を中止若しくは廃止しようとするときは、住宅用地球温暖化対策設備設置変更・廃止承認申請書（様式第3号）を市長に提出し、その承認を受けなければならない。

(実績報告)

第7条 補助金交付対象者は、対象設備の設置が完了したときは、住宅用地球温暖化対策設備設置補助金実績報告書（様式第4号）に次の書類を添えて市長に提出するものとする。

- (1) 対象設備の設置に要した費用に係る領収書の写し及び内訳書
- (2) 対象設備の設置状況を示す写真（太陽光発電システムにあつては、太陽電池モジュールの枚数を確認できる写真及び図面）
- (3) 対象設備の保証書、納品書、出荷証明書等、対象設備が未使用品であることが分かり、対象設備の型式、商品名等が記載されたものの写し
- (4) その他市長が必要と認める書類

2 前項に規定する書類の提出期限は、対象設備の補助事業が完了した日から30日以内又は交付決定の日に属する年度の3月末日のいずれか早い日までとする。

(対象設備の管理)

第8条 対象設備を設置し、補助金の交付を受けた者は、当該対象設備を善良な管理者の注意をもって管理し、適正な運用を図らなければならない。

(その他)

第9条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は、別に定める。

附 則

(施行期日)

1 この告示は、平成17年10月1日から施行する。

(適用)

2 この告示は、平成18年度の補助金から適用し、平成17年度の補助金については、豊科町住宅用太陽光発電システム設置補助金交付要綱（平成15年豊科町告示第56号）、穂高町住宅用太陽光発電システム設置費補助金交付要綱（平成13年穂高町告示第5号）、三郷村住宅用太陽光発電システム設置費補助金交付要綱（平成16年三郷村告示第79号）又は堀金村住宅用太陽光発電システム設置補助金交付要綱（平成17年堀金村告示第6号）（以下これらを「合併前の告示」という。）の例による。

(経過措置)

3 合併前の告示の規定によりなされた処分、手続その他の行為は、それぞれこの告示の相当規定によりなされたものとみなす。

(令和5年度の特例)

4 令和5年4月1日から同年12月25日までの間に対象設備の設置工事に着手した者であつて、当該着手前に当該対象設備に係る第5条の申請を行っていないものの取扱いについては、市長が別に定める。

附 則（平成22年3月26日告示第42号）

この告示は、平成22年度の補助金から適用する。

附 則（平成23年3月24日告示第56号）

この告示は、平成23年4月1日から施行する。

附 則（平成26年6月10日告示第242号）

この告示は、平成26年7月1日から施行する。

附 則（平成29年3月9日告示第101号）

この告示は、平成29年4月1日から施行する。

附 則（令和2年2月4日告示第29号）

（施行期日）

1 この告示は、令和2年4月1日から施行する。

（経過措置）

2 この告示による安曇野市住宅用太陽光発電システム設置補助金交付要綱の規定は、この告示の施行の日以後の申請について適用し、同日前の申請については、なお従前の例による。

附 則（令和5年3月27日告示第89号）

（施行期日）

1 この告示は、令和5年4月1日から施行する。

（経過措置）

2 この告示による改正後の安曇野市住宅用地球温暖化対策設備設置補助金交付要綱の規定は、この告示の施行の日以後の申請について適用し、同日前の申請については、なお従前の例による。

附 則（令和5年12月20日告示第568号）

（施行期日）

1 この告示は、令和5年12月25日から施行する。

様式第1号 (第5条関係)

住宅用地球温暖化対策設備設置補助金交付申請書

年 月 日

(宛先) 安曇野市長

申請者 住 所
氏 名
電 話 ()

次のとおり住宅用地球温暖化対策設備を設置したいので、補助金を交付してください。
交付を取り消され、又は交付する額を超える補助金が交付されたため、補助金の返還を求められたときは、納期日までに納付します。

なお、納期日までに納付しなかったときは、納期日の翌日から納付の日までの日数に応じ、その未納額（その一部を納付した場合におけるその後の期間については、既に納付した額を控除した額）につき年10.95パーセントの割合で計算した遅延損害金を併せて市に納付します。

1 工事の概要

対象住宅住所	〒 ー 安曇野市		
建区	<input type="checkbox"/> 新築 <input type="checkbox"/> 既築（完成後1年以上経過しているもの） <input type="checkbox"/> 建売		
建所有者	<input type="checkbox"/> 申請者が単独で所有		
	<input type="checkbox"/> 申請者を含む共同所有 <input type="checkbox"/> 申請者と異なる人が所有 〒 ー (住所) (氏名)		
工事予定日	対象設備の着工予定日		年 月 日
	対象設備の工事完了予定日		年 月 日
設備補助金交付申請額	<input type="checkbox"/>	太陽光発電システム (75,000円)	円
	<input type="checkbox"/>	定置型蓄電システム (75,000円)	円
	<input type="checkbox"/>	電気自動車等充給電設備 (75,000円)	円
	<input type="checkbox"/>	太陽熱利用システム (50,000円)	円
	補助金交付申請額		円

2 対象設備の概要

(1) 太陽光発電システム

太陽電池	メーカー名				
	モジュール型式名、 公称最大出力、 使用枚数	型式名	公称最大出力	枚数	
			W		枚
			W		枚
			W		枚
	太陽電池の最大出力 (モジュールの公称最大 出力) の合計値	kW			
設置場所	<input type="checkbox"/> 住宅の屋根上 <input type="checkbox"/> 住宅の屋根上以外の場所 ()				
デ イ シ ヨ ナ パ ワ ー コ ン	メーカー名				
	型式				
	パワーコンディショナの 定格出力	kW			
	逆潮流の有無	<input type="checkbox"/> 有 (余剰売電)		<input type="checkbox"/> 無 (完全自家消費)	

(2) 定置型蓄電システム

メーカー名			
蓄電池型番			
蓄電容量	kWh		
上記製品は、国が行う戸建住宅ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス (ZEH) 化等支援事業の対象製品である。			<input type="checkbox"/>
パッケージ型番 (ZEH化等支援 事業に登録された型番)			

(3) 電気自動車等充給電設備 (V2H)

メーカー名	
型式	

(4) 太陽熱利用システム

メーカー名	
型式	
	<input type="checkbox"/> 自然循環型 <input type="checkbox"/> 強制循環型

3 交付申請書添付書類

1	対象設備の設置に要する費用の内訳が記載された見積書	<input type="checkbox"/> 添付
	(太陽光発電システムにあつては、太陽電池の最大出力の合計値及びパワーコンディショナの定格出力の合計値が分かるもの)	<input type="checkbox"/>
2	対象住宅の位置図 (住宅地図等)	<input type="checkbox"/> 添付
3	対象住宅の全体写真	<input type="checkbox"/> 添付
4	設置予定箇所を確認できる写真	<input type="checkbox"/> 添付
	(定置型蓄電システムにあつては、太陽光発電システムの設置状況を確認できるもの*)	<input type="checkbox"/>
5	仕様書、カタログの写しその他対象設備の形状及び性能が分かるもの (太陽光発電システムを除く。)	<input type="checkbox"/> 添付
6	住宅用地球温暖化対策設備設置補助金に係る個人情報の確認に関する同意書 (様式第2号)	<input type="checkbox"/> 添付
7	当該対象住宅の所有者の承諾書 (対象住宅が交付申請者の単独所有でない場合)	<input type="checkbox"/> 添付

※定置型蓄電システムにあつては、太陽光発電システムと連結することが確認できる写真を添付してください。

例1：定置型蓄電システムのみ補助金交付申請する場合

- ①定置型蓄電システムの設置予定箇所を確認できる写真
- ②すでに太陽光発電システムが設置されていることが確認できる写真

例2：定置型蓄電システムと太陽光発電システムを同時に補助金交付申請する場合

- ①定置型蓄電システムの設置予定箇所を確認できる写真
- ②太陽光発電システムの設置予定箇所を確認できる写真

様式第2号（第5条関係）

住宅用地球温暖化対策設備設置補助金に係る個人情報の確認に関する同意書

年 月 日

（宛先） 安曇野市長

住 所

氏 名

④

電 話

安曇野市住宅用地球温暖化対策設備設置補助金についての審査に当たり、市が申請者に関する市税の納税状況及び住民基本台帳の記録状況を確認することに同意します。

様式第3号 (第6条関係)

住宅用地球温暖化対策設備設置変更・廃止承認申請書

年 月 日

(宛先) 安曇野市長

申請者 住 所
氏 名 ⑩
電 話 ()

年 月 日付け 第 号で補助金交付決定を受けた住宅用地球温暖化対策設備の設置について、申請の内容を下記のとおり変更・廃止したいので承認してください。

記

1 変更・廃止する対象設備の種類

- 太陽光発電システム
- 定置型蓄電システム
- 電気自動車等充給電設備 (V 2 H)
- 太陽熱利用システム

2 変更・廃止の内容

3 変更・廃止の理由

※変更の場合、変更の具体的な内容が分かる書類を添付すること。

様式第4号 (第7条関係)

住宅用地球温暖化対策設備設置補助金実績報告書

年 月 日

(宛先) 安曇野市長

申請者 住 所
氏 名 ①
電 話 ()

年 月 日付け 第 号で補助金交付決定を受けた住宅用地球温暖化対策設備の設置等が完了したので、下記のとおり報告します。

記

1 補助金交付決定額

補助金交付決定額		円
内 訳	<input type="checkbox"/> 太陽光発電システム (75,000円)	円
	<input type="checkbox"/> 定置型蓄電システム (75,000円)	円
	<input type="checkbox"/> 電気自動車等充給電設備 (75,000円)	円
	<input type="checkbox"/> 太陽熱利用システム (50,000円)	円
対象設備の工事完了日		年 月 日

2 実績報告書添付書類等

添 付 書 類	1	対象設備の設置に要した費用に係る領収書の写し	<input type="checkbox"/> 添付
	2	対象設備の設置に要した費用に係る内訳書	<input type="checkbox"/> 添付
	3	対象設備の設置状況を示す写真	<input type="checkbox"/> 添付
		(太陽光発電システムにあつては、太陽電池モジュールの枚数を確認できる写真及び図面)	<input type="checkbox"/>
4	対象設備の保証書、納品書、出荷証明書等、対象設備が未使用品であることが分かり、対象設備の型式、商品名等が記載されたものの写し	<input type="checkbox"/> 添付	
住民登録が対象住宅(対象設備を設置した住宅)の所在地にあり、居住している			<input type="checkbox"/>

3 対象設備の概要

(1) 太陽光発電システム

太陽電池	メーカー名				
	モジュール型式名、 公称最大出力、 使用枚数	型式名	公称最大出力	枚数	
			W		枚
			W		枚
		W		枚	
	太陽電池の最大出力 (モジュールの公称最大出力)の合計値	kW			
パワーコンディショナ	メーカー名				
	型式				
	パワーコンディショナの 定格出力	kW			

(2) 定置型蓄電システム

メーカー名				
蓄電池型番				
蓄電容量	kWh			
上記製品は、国が行う戸建住宅ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス（ZEH）化等支援事業の対象製品である。				<input type="checkbox"/>
パッケージ型番（ZEH化等支援事業に登録された型番）				

(3) 電気自動車等充給電設備（V2H）

メーカー名				
型式				

(4) 太陽熱利用システム

メーカー名				
型式				
	<input type="checkbox"/> 自然循環型	<input type="checkbox"/> 強制循環型		